

日立市気象年報1980年（1980年3月発行）から抜粋

③ 台風20号（10月19日）

大型で強い台風20号は、10月19日午前、和歌山県白浜町に上陸し、紀伊半島、中部地方、関東西部、東北地方、三陸を通過して20日朝には千島へ去った。この台風の通過に伴ない、南よりの強い風と、大雨で市内各所に被害が発生した。

記 録

	日 立	神 峯 山
総 降 水 量	235 ミリ (10月17日06時30分～19日16時20分)	298 ミリ
最大1時間降水量	42 ミリ (18日01時10分～02時10分)	30 ミリ (19日03時～04時)
最 大 風 速	南々西 13.0 メートル (19日16時17分)	—
最大瞬間風速	南々東 31.6 メートル (19日14時15分)	南々東 36.8 メートル
最低気圧(海面)	975.8 ミリバール	—

被 害

床 上 浸 水	80 戸
床 下 浸 水	158 戸
建 物 の 損 壊	29 件
道 路 の 損 壊	14 件
ブロック塀等の倒壊	4 件
水 田 の 冠 水	100 ヘクタール
畑 作 物 の 損 害	43 ヘクタール (大豆2 ナシ1 ブドウ棚30 白菜6 ネギ4 ha)
ビニールハウス損害	150 棟
交 通 機 関	常磐線小木津-多賀間、日立電鉄線 運休
その他災害復旧費は約3,000万円	





